

ケアプランデータ連携システム

期間限定

※今なら21,000円無料※

フリーパス キャンペーン



6月1日
スタート

フリーパスキャンペーンとは、ケアプランデータ連携システムのすべての機能を**1年間無料**でご利用できる期間限定のキャンペーンです。「導入コストが気になる」「周りの事業所を誘いたいけれど、きっかけがない」。そのようなお声にお応えし、業務改善の第一歩を、負担ゼロで気軽に始められるキャンペーンとなっています。

キャンペーン申請期間

2025年6月1日～2026年5月31日（予定）

無料でご利用いただける期間は、申請いただいた日から1年間です。

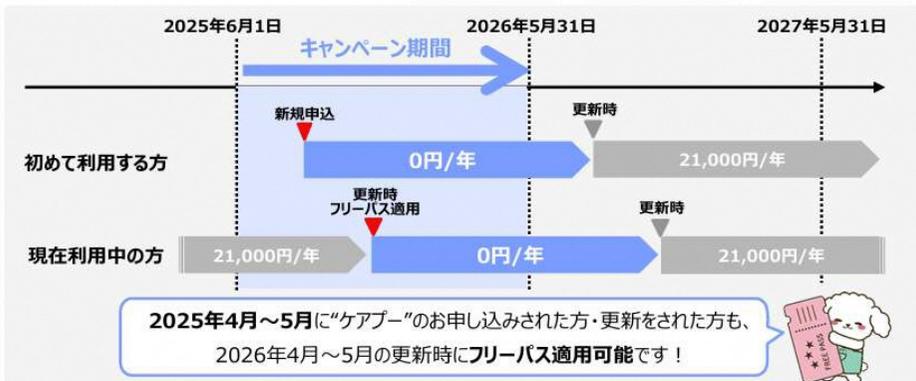
ライセンス料

通常 21,000円/年 → **0円/年**

対象となる事業所

すべての介護事業所が対象です

初めて利用する方 ◎ 現在利用中の方 ◎ 一度ご利用をやめた方 ◎



<https://www.careplan-renkei-support.jp>

詳しくは、サポートサイト内 特設ページよりご覧ください

※特設ページは、3月14日(金)より公開

ケアプラン ヘルプデスク

検索



フリーパスキャンペーンに係るご質問・お問合せ先

ケアプランデータ連携システム ヘルプデスクサポートサイト
TEL 0120-584-708 受付時間 9:00～17:00 (土日祝日除く)
サポートサイト内にて、メッセージフォームからも受け付けています。

令和6年度

長崎県ケアプランデータ連携システム導入モデル事業

長崎県

一般社団法人長崎県介護支援専門員協会



事業目的

県内の運用モデルを構築し、その実践検証を通じてケアプランデータ連携システムの普及促進に向け、運用事例を通じて広報媒体を作成し、県内の事業所への啓発を行う。

3つのメリット

🖱️ かんたん

計画書(1表、2表)や提供票データ(6表、7表)といったCSVファイルなどを、ドラッグ&ドロップするだけで準備完了。郵送やFAXなどの送付の手間から解放。



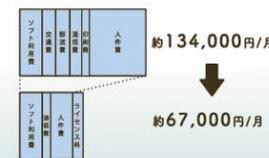
🛡️ あんしん

記載ミスや書類不備が減り、手戻りが減少。介護報酬請求で使用されているセキュリティ方式を採用し、安全性は万全。導入から運用まで、安心のサポート体制を提供。



📉 さくげん

やりとりにかかる業務時間を約1/3に抑えられる研究結果があります。費用については、ライセンス料21,000円の投資で年間約80万円の削減が見込めます。



(出典：令和2年度老人保健健康促進事業「介護分野の生産性向上に向けたICTの更なる活用に関する調査研究」)

ケアプランデータ連携システム効果測定



①タイムスタディ調査

ケアプランデータ連携システム導入後の業務時間を調査
期間2回(月末,月初)にわたり記録
調査期間 (月末期間)2025/1/27~2025/1/31
(月初期間)2025/2/3~2025/2/7

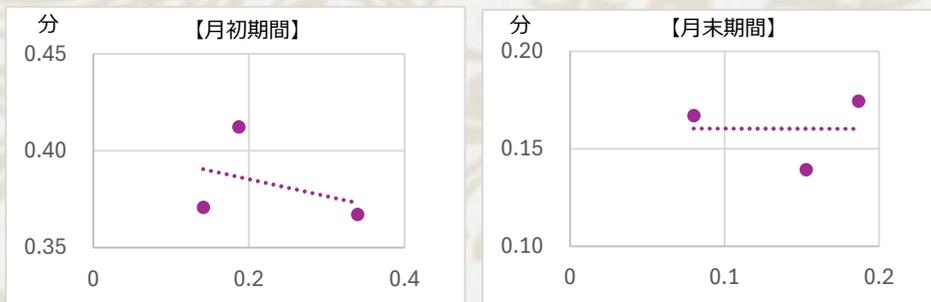
②アンケート調査

ケアプランデータ連携システム導入後における効果についてアンケートを実施
配布数10件,回答数8件(回答率80%)

◆参加事業所 計10事業所

(居宅介護支援事業所)ケアプランセンター椿寿荘、ケアプランセンター平和、長崎県看護協会ケアプランセンター諫早
(サービス事業所)諫早医師会ヘルパーステーション「たんぽぽ」、寿光会ヘルパーステーション、ヘルパーステーション笑笑、西諫早訪問看護ステーションのんのこ、医療法人和光会介護老人保健施設恵仁荘、デイサービスこもれび、グッド・リンク諫早

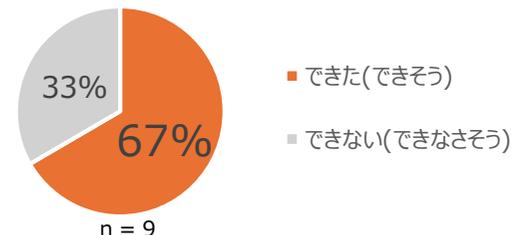
ケアプランデータ連携システムを使って提供票や実績を連携する割合が高いほど、共有にかかる業務時間が少なくなる傾向がわかりました



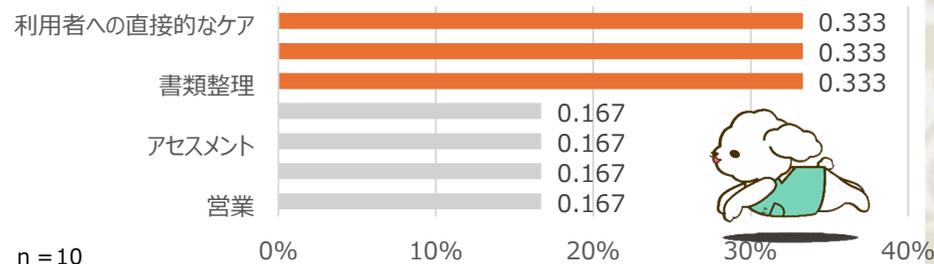
ケアプランデータ連携システム活用割合(提供票枚数に基づき計算)に対する共有時間(利用者1人あたりに換算),左図:月初期間、右図:月末期間,どちらも居宅介護支援事業所3件

アンケート調査では、ケアプランデータ連携システムを使用することにより業務効率化につながると答えた事業所は67%でした

ケアプランデータ連携システムを活用することで効率化できた(もしくは、できそう)と思いますか



時間短縮した結果、空いた時間をどのような業務に割り当てることができますか



◆参加事業所の声



まだまだデータ連携システムを導入している事業所が少ないため、現時点では逆にデータ連携業務が一つ増え以前より大変ではありますが、全事業所がデータ連携システムを活用すれば返信等の間違いもなくすることができる上、紙媒体での確認作業がなくなりPC上のみで給付管理業務ができるようになると効率よく仕事ができると思います。

紙を今までより使用しなくてよいので、経費が削減されると思います。FAX送信や郵送に相当な時間がかかり、心身ともにストレスを感じていることも多いので、そういう負担の軽減も期待しています。

